

# あなたと 青山学院



地の塩、世の光  
The Salt of the Earth, The Light of the World

青山学院スクール・モットー

34万人の卒業生と母校をつなぐ「絆」

July 2016 No.21

今号の聖句

あなたの業を主にゆだねれば 計らうことは固く立つ

箴言 第16章3節

## 箱根駅伝優勝記念セレモニー

3月5日(土)、箱根駅伝優勝記念セレモニーが行われ、約1,500名が来場しました。

第一部では、「箱根駅伝優勝記念礼拝」がシュー士戸ポール学院宗教部長司式のもと、ガウチャー記念礼拝堂で挙行されました。伊藤悟大学宗教部長によるメッセージと祈祷の後、堀田宣彌理事長から箱根駅伝優勝を記念して原晋大学陸上競技部監督に表彰状と副賞、選手を代表して神野大地前主将に表彰状とメダルが授与され、各々握手を交わしました。メダルは選手たちをはじめ大学陸上競技部(長距離ブロック)の部員およびスタッフ64名全員に授与されました。

礼拝に引き続き、内山義英大学陸上競技部部長の司会により「学生三大駅伝報告会」が行われました。三木義一大学学長はあいさつのなかで、「優勝後の選手たちのコメントはウィットに富み、コメント能力の高さを感じます。これは大学スポーツ界に新たな風を吹き込みつつあると思います。本大学では、文武両道に代わり『青山アカデミックアスリート(Aoyama Academic Athletes)でAAA(トリプルエー)』を掲げて、このような学生を輩出していきたいと思えます」と語りました。続いて、青山学院幼稚園の園児24名から原監督に、手作りの<sup>たすき</sup>褌がプレゼントされました。園児一同から「おめでとうございます。これからも頑張ってください」というエールが送られ、会場は温かい拍手に包まれました。



青山学院幼稚園園児と選手たち



パラスポーツ支援の宣言(左から山脇 康 日本パラリンピック委員会委員長、堀田 宣彌 理事長、原 晋 監督)

原監督からは学生三大駅伝の報告があり、続いて堀田理事長から「『AOYAMA VISION』の一環として、パラリンピック、パラスポーツ支援として、ガイドランナー育成に注力していきます」と、新しい取り組みの発表がありました。

これを受けて、日本パラリンピック委員会委員長・日本財団パラリンピックサポートセンター会長の山脇康氏から、「パラリンピック、パラスポーツの普及・啓発活動のためにご協力いただき感謝申し上げます。史上最高の2020年東京大会にしたいと思えます」とあいさつが述べられました。

その後、原監督から「来年度は『個の色合わせて緑となれ』というテーマで、個々の力を発揮し、個性を大切にしながらも、最後は『チーム青山学院』として一体となって、出雲・全日本・箱根駅伝の3冠、箱根



堀田理事長より表彰を受ける原監督と神野前主将

3連覇に向けて努力してまいります。さらに、盲人ランナーのガイドランナーとしてスタートに立てるようなお手伝いをさせていただくこと、もう一つは、学生をオリンピックにチャレンジさせ、東京五輪でメダルをとるために努力をしていくことも目標に頑張っていきたいと思えます」と語りました。

最後に梅津順一院長より閉会のあいさつがあり、第一部は終了しました。

引き続き、ガウチャー記念礼拝堂前で第二部「箱根駅伝優勝記念交流会」が行われ、原監督と選手たちが来場者一人ひとりと握手を交わしました。その後、原監督から声援への感謝とこれからの抱負が述べられ、交流会は終了しました。

なお、大学17号館学生食堂には、校友のご協力により、来場者のために軽食と飲み物が用意されました。



選手たちと握手を交わす交流会の様子

### CONTENTS

学校法人	箱根駅伝優勝記念セレモニー	1
校友会 学校法人	理事長・院長・大学学長・校友会会長座談会、今号の聖句	2
学校法人	青学ニュース	4
校友会	支部ニュース	6
校友会	部会・同窓会ニュース	7
校友会	アイビーグループニュース	10

校友会	あのことろ・そして・いま／平田 道正さん	12
学校法人	Useful Information	13
学校法人	青学探訪「青山学院の礼拝堂」	14
学校法人	青山学院からのお知らせとお願い	15
校友会	校友会本部ニュース	16